

日本の歯医者

URL : https://youtu.be/AUHj4G0_Y0E

今回は「日本の歯医者」を学びながら、日本語を勉強しましょう。
この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には " ふりがな " があります。
後半は少しだけ速く (+20%) なり、漢字に " ふりがな " はありません。
学習にお役立ててください。

■自己紹介

私の名前は山本さゆりです。30歳で、日本で歯科衛生士として働いています。

歯科衛生士というのは、歯医者さんでお口の健康を守る仕事をしている人のことです。日本の歯医者さんでは、患者さんが安心して治療を受けられるよう、虫歯や歯周病の治療だけでなく、予防やお手入れのサポートもしています。私も、毎日たくさんの患者さんと接しながら、一人ひとりのお口の健康を守るために頑張っています。

日本では、歯科医院のことを親しみを込めて「歯医者さん」と呼びます。このため、日本人は歯の治療やケアのために歯科医院を訪れることを「歯医者さんに行く」「歯医者に行く」と表現するのが一般的です。たとえば「虫歯の治療で歯医者に行く」のように使います。

「歯医者さん」という言葉は子供から大人まで幅広く使われ、家族や友人との日常会話でもよく使われます。

日本の歯医者さんは、皆さんが安心して来院できるよう、清潔で落ち着いた空間作りや、丁寧なカウンセリングを大切にしています。そして、外国人の方にも安心して来ていただけるように、英語などの多言語対応や、異文化への理解も進めています。外国から来た方が日本の歯医者さんを訪れる際、少しでも安心してもらえるように私たちも日々努力しています。

今日は、この動画で「日本の歯医者」についてお話ししたいと思います。特に、日本の歯医者さんがどんなふうに患者さんと向き合っているか、どんなサービスがあるかをお伝えします。

また、日本の歯医者さんで行っている虫歯の治療や予防歯科、デンタルクリーニングについてもご紹介します。

■日本の歯医者さんが大切にすること

日本の歯医者さんでは、患者さんとの信頼関係をととても大切にしています。患者さんが安心して治療を受けられるように、まずはしっかりと話を聞き、痛みや不安なことについて相談できるようにしています。歯の治療はどうしても緊張してしまう人が多いので、信頼関係を築くことはとても大切です。

また、「患者第一」の考え方が日本の歯医者さんには根付いています。患者さんの気持ちに寄りそい、無理のない治療計画を立てていくことで、患者さんも自分の体をしっかりと守る意識を持つことができます。

このように、患者さんの安心と健康を守るために、歯医者さんは日々努力しています。そのため、治療が始まる前には必ずカウンセリングがあります。カウンセリングでは、治療の流れや方法について丁寧に説明します。

これによって、患者さんが治療内容をよく理解し、どのように治療が進むのかを安心して知ることができます。

わからないことがあれば質問し、納得できるまで話し合う時間がとても大切です。日本の歯医者さんはコミュニケーションを重視しています。治療中も患者さんがリラックスできるように、痛みが出ないか確認しながら進めるなど、患者さんにとって安心できる配慮を忘れません。たとえば、治療が終わると「大丈夫でしたか？」と声をかけ、次の治療や家庭でのケアについても優しくアドバイスをします。

このように、日本の歯医者さんでは患者さんの心と体の両方を大切にしています。それにより、ただ治療をするだけでなく、患者さんが長く健康でいられるようサポートをしているのです。

■日本の虫歯治療の特徴

歯医者さんを受診する理由のうち一番多いのは、虫歯治療です。日本の歯医者さんでの虫歯治療は、患者さんが安心して受けられるよう、さまざまな工夫がされています。

まずは、患者さんの口の中をしっかりと検査し、虫歯の状態を詳しく確認します。その後、カウンセリングで治療の内容や流れについて説明し、患者さんが納得してから治療を始めます。

治療では、特に痛みへの配慮が大切にされています。日本の歯医者さんでは、治療中の痛みを減らすために麻酔を使います。麻酔は、歯やその周りをしびれさせる薬です。これによって、治療中に感じる痛みが軽くなり、患者さんが不安なく治療を受けられるようになります。また、麻酔の針が痛くないように、細い針や特別な塗り薬を使うこともあります。

さらに、日本の歯医者さんでは最新の技術が使われています。たとえば、虫歯の部分だけを正確に削る機械や、治療の進み具合を確認するためのデジタル画像などが利用されています。

こうした技術によって、必要以上に歯を削らないようにし、できるだけ歯を残すことが重視されています。治療が終わった後にはアフターケアもあります。アフターケアでは、治療した歯がきちんと回復するようにサポートします。

たとえば、治療後に気をつけるべきことや、次に来院するタイミングについて詳しく説明し、患者さんがしっかりと自分の歯を守れるようにしています。

日本の虫歯治療は、ただ虫歯を治すだけではなく、患者さんがリラックスできる環境を整えています。そして、治療後も長く健康な歯を保てるよう考えられています。

これにより、日本の歯医者さんでは、安心して治療を受けられる患者さんが多いのです。

■定期検診と予防歯科

日本の歯医者さんでは、虫歯や歯周病になってから治療するだけでなく、予防を大切にしています。

予防歯科とは、歯を健康なまま保つために定期的な検診やクリーニングを受けることを言います。これによって、虫歯や歯周病が早期発見でき、重い症状になる前に対策を取ることができます。

定期検診では、歯や歯ぐきの状態を確認し、問題がないかを調べます。たとえば、歯石という固い汚れがたまっていないか、歯ぐきに炎症がないかなどを見ます。

こうした検診を受けることで、普段気づかないような小さな異常も見つけることができます。虫歯や歯周病は早めに発見するほど、治療も簡単で負担が少なくなります。

また、日本の歯医者さんでは歯みがき指導も行っています。これは、患者さんが正しい方法で歯をみがけるようにサポートするものです。たとえば、歯ブラシの使い方や、歯の間をきれいにするフロスの使い方などを教えます。正しい歯みがきをすることで、虫歯や歯周病を予防し、長く健康な歯を保つことができます。

さらに、日々の生活習慣が歯に影響することもあるため、食べ物の種類や生活リズムについてもアドバイスをします。甘いものを食べすぎないことや、きちんと歯みがきをすることが大切であると教えることで、患者さんが自分で歯を守れるようになります。

このように、日本の予防歯科では「治す」だけでなく「守る」という考え方を大切にしています。定期的に歯医者さんに行くことで、ずっと健康な歯を保つことができるため、多くの日本人が予防歯科を利用しています。

■デンタルクリーニングのメリット

日本の歯医者さんでは、デンタルクリーニングという歯の掃除を行っています。

これは、歯にたまった汚れや歯石を取り除き、口の中をきれいにするためのケアです。デンタルクリーニングを受けることで、歯が清潔になり、健康な状態を長く保てるようになります。

まず、デンタルクリーニングでは、歯の表面^{は ひょうめん}について歯垢^{しこう}や歯石^{しせき}をしっかりと取り^とます。歯垢^{しこう}は、食べ物^{たもの}のカスやばい菌^{きん}が^{あつ}集まってできた^{よご}汚れで、これをそのままにしておくと虫歯^{むしば}や歯周病^{ししゅうびょう}の原因^{げんいん}になります。また、歯石^{しせき}は歯垢^{しこう}が固^{かた}まったもので、自分^{じぶん}では取る^とことが難^{むずか}しいため、定期的^{ていきてき}に歯医者^{はいしゃ}さんで取り除^{とりぞ}く必要^{ひつよう}があります。

クリーニング^ご後^ごには、口の中^{くちなか}がすっきりとして、気持ち^{きもち}が良^よくなります。これは、歯^はの表面^{ひょうめん}がきれいに磨^{みが}かれて、さっぱりとした感^{かん}じがするからです。また、歯^はの表面^{ひょうめん}が滑^{なめ}らかになることで、ばい菌^{きん}がつきにくくなり、虫歯^{むしば}や歯周病^{ししゅうびょう}の予防^{よぼう}にも役立^{やくだ}ちます。

こうしたメリットがあるため、日本^{にほん}の歯医者^{はいしゃ}さんではデンタルクリーニングを勧^{すす}めています。

日本^{にほん}のデンタルクリーニングは、丁寧^{ていねい}で細^{こま}かいところまでケア^{とくちょう}することが特徴^{とくちょう}で、歯^はの間^まや歯ぐき^はの周り^{まわ}もしっかりと掃除^{そうじ}します。これにより、普段^{ふだん}の歯^はみがき^はだけでは落^おとせない汚^{よご}れを取り除^とき、より健康^{けんこう}な口の中^{くちなか}を保^{たも}つことができます。

海外^{かいがい}ではデンタルクリーニング^うを受ける機会^{きかい}が少^{すく}ない方も多^{かた}いかもしれませんが、日本^{にほん}では多^{おほ}くの人が定期的^{ていきてき}にクリーニング^うを受けています。これにより、虫歯^{むしば}や歯周病^{ししゅうびょう}を防^{ふせ}ぎ、健康^{けんこう}な歯^はを長^{なが}く保^{たも}つことができるのです。

日本^{にほん}のデンタルクリーニングは、ただ歯^はをきれいにするだけでなく、健康^{けんこう}のための大切^{たいせつ}なケアとして位置^{いち}づけられています。

■歯医者^{はいしゃ}の雰囲気^{ふんいき}と安心^{あんしん}できる工夫^{くふう}

日本^{にほん}の歯医者^{はいしゃ}さんでは、患者^{かんじゃ}さんが安心^{あんしん}して通^{かよ}えるように、清潔^{せいけつ}で落^おち着^ついた雰囲気^{ふんいき}作り^{づく}りがとても大切^{たいせつ}にされています。多^{おほ}くの歯科^{しか}医院^{いいん}では、待合室^{まちあいしつ}や診察室^{しんさつ}をきれいに保^{たも}ち、リラックスできるように工夫^{くふう}されています。たとえば、落^おち着^ついた音楽^{おんがく}を流^{なが}したり、香^{かほ}りを工夫^{くふう}したりして、来院^{らいいん}する人^{ひと}が少^{すこ}しでもリラックスできるようにしています。

私^{わたし}の働^{はたら}く歯医者^{はいしゃ}では、小^{ちい}さな子供^{こども}を連^つれた患者^{かんじゃ}さんが安心^{あんしん}して通^{かよ}えるように、キッズルーム^{きっずるーム}が用意^{ようい}されています。このキッズルームは、おもちゃ^{おもちゃ}や絵本^{えほん}があり、子供^{こども}が楽^{たの}しく過^すごせるようになっています。

また、治療中に子供の面倒を見てくれる専門の保育士もいるので、親御さんはリラックスして治療を受けられます。
こうしたサポートがあることで、子供がいる患者さんも気軽に通える環境が整えられています。

歯医者さんで働くスタッフは患者さんを安心させるために、やさしい対応を心がけています。治療が苦手な方や緊張している方には、治療の流れを簡単に説明し、「無理せずに安心してください」と声をかけます。
こうしたやりとりがあることで、初めての方でもリラックスしやすくなります。

治療中も、患者さんが快適に過ごせるよう、さまざまな配慮がされています。たとえば、治療の途中で「痛みがないか」「違和感を感じていないか」を確認しながら進めることがあります。

もし痛みや違和感があれば、すぐに対応できるようにしています。

患者さんが治療を受ける時も、スタッフは患者さんが怖がらないよう、やさしく声をかけたり、不安があれば相談にのったりしてくれます。また、治療が終わった後も、丁寧なアフターケアが行われます。次の来院日や自宅でのケア方法についても細かくアドバイスをしてくれます。

患者さんが自分で健康な歯を守るための知識を身につけることができます。

日本の歯医者さんは、こうした配慮を通じて患者さんが安心して治療を受けられる環境を整えています。これにより、歯医者が苦手な人でも少しずつ通いやすくなり、歯の健康を長く保つことができるのです。

■ 歯科医院の予約方法と来院の流れ

日本の歯医者さんでは、予約システムがしっかりと整備されています。初めて来る患者さんも簡単に予約が取れるよう、いくつかの方法が用意されています。電話での予約はもちろん、最近ではインターネットやスマートフォンのアプリからも予約ができる歯医者さんが増えています。オンライン予約なら、時間を気にせず24時間いつでも予約ができるため、忙しい方にも便利です。

実際に予約が完了したら、次は来院です。初めて歯医者さんを訪れるときは、受付で簡単な手続きがあります。

なまえ れんらくさき ちりょう きぼう ないよう きにゆう ていねい あん
名前や連絡先、治療を希望する内容を記入しますが、スタッフが丁寧に案内して
くれるので安心です。外国人の患者さんでもわかりやすいよう、英語の
説明が用意されている歯医者さんもあります。

うけつけ す つぎ もんしん もんしん は くち なか き ぶぶん
受付が済んだら、次に問診があります。問診では、歯や口の中の気になる部分
について話します。ここでは、痛みや不安なことを伝えることで、医師や歯科
衛生士が適切な治療方法を考えてくれます。治療に関する質問も、遠慮せずに
相談できるので、患者さんは安心して自分の症状について話すことができます。

ご しんさつしつ あんない ちりょう はじ ちりょう お うけつけ じか
その後、診察室へ案内され、治療が始まります。治療が終わったら、受付で次
回の予約やお会計の手続きをします。
このように、日本の歯医者さんでは、来院から治療、次回の予約までスムーズ
に進むよう、スタッフがしっかりとサポートしてくれます。この一連の流れが
あることで、初めての方でも安心して来院できる環境が整っています。

とく にほん はいしゃ こま せつめい しんせつ たいせつ
特に、日本の歯医者さんは細かい説明と親切なサポートを大切にしているため、
外国の方でもわかりやすく治療を受けられるよう配慮されています。

■日本の歯科衛生士として働くやりがい

にほん はいしゃ しか えいせいし はたら
日本の歯医者さんで歯科衛生士として働くことは、とてもやりがいがあります。
歯科衛生士は、患者さんの歯や口の中を健康に保つために、定期的なクリー
ニングや予防ケア、正しい歯みがきの指導などを行います。こうしたサポートを
通して、患者さんが健康な歯を保つ手助けができることが大きな喜びです。特
に、患者さんからの「ありがとう」という言葉や、治療後の笑顔を見ると、と
ても嬉しい気持ちになります。

わたし おこな ちい かんじゃ けんこう つながって かん しゅんかん
私たちが行う小さなケアが患者さんの健康につながっていると感じられる瞬間
です。また、歯科衛生士の仕事を通じて、患者さんの不安を少しでも和らげたり
、長期的な健康管理に貢献できることもやりがいにつながっています。

わたし とく いんしょう のこ がいこく き かんじゃ
私が特に印象に残っているのは、外国から来た患者さんとのエピソードです。
その患者さんは、初めての日本での歯医者さんにとっても緊張していました。で
すが、治療が終わった後、「とても丁寧に安心しました」と言ってくれました。
その言葉に、私も安心し、日本の歯科医療の良さを感じてもらえたことが嬉し
かったです。

かんじゃ なか ちい こども こうれい かた ねんれい ほう
また、患者さんの中には、小さな子供から高齢の方まで、さまざまな年齢の方
がいます。年齢や生活習慣によって歯のケアが必要になる理由も違うので、そ
れぞれに合わせたケアが必要です。

そのため、一人ひとりに合った方法でサポートできるのも、歯科衛生士のやりがいの一つです。

日本の歯科衛生士として働くことで、私は患者さんと向き合い、その健康を支える大切な役割を担っています。
こうした仕事を通して、患者さんが「来て良かった」と感じてもらえるよう、日々努力しています。

「日本の歯医者」はいかがでしたか。
コメント欄から感想をみんなに教えてください。

それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Japanese-listening-SUSHI

